

## 就職・転職を考えている人への手紙

私たちはいつでも待っています。  
We are waiting always.

### Going.com

この会社が設立されたのは、2001年1月のことになります。

あれこれと会社名を考えた末に、ゴーイング・ドットコムという社名になりました。

いつも前を向いて進んで行きたいという思いを Going という名に込めました。

ドットコムというのは、今では珍しくなりましたが、当時流行っていた会社の接尾語のようなもので、なんとなく新しいイメージがしたので付けたものです。しかし、今では社員の中から古臭いから外したほうがいいという意見も出始めています。取ってしまうのか、残すのか、いずれ社員が決めることになるでしょう。

### 使い捨てへの反発

昔から、この業界の技術者は使い捨てにされるケースが多く、ちやほやされていても40代になるとスーパー技術者を除いて、なんとなく居辛くなるような雰囲気がかもして出されてきました。一生涯会社に尽くして来たのに捨てられる。

それではいくら好きな道とは言え、魅力的な業界とは言えません。業界の会社定着率が悪いのも当然です。

それは結局のところ、今でもあまり変わらないのかも知れません。

むしろ、技術者の方が見切りをつけて、業界界のものから去っていくというような現象さえ起きていると聞きます。

目の前の生活のために、好きな世界から去らざるを得ない技術者の無念さはいかばかりでしょう。



### 無い無い尽くしの出発

ゴーイングは、5名の社員から出発しました

連帯感の無い会社と決別し、夢のある働き甲斐のある会社を作ろうという気持ちでゴーイングは設立されました

出発は、無い無い尽くしでした。事務所が無い、お金が無い、保証が無い、などなど。

それでも意気軒昂でした。事務所が無いから居酒屋で定例ミーティングを開いていました。

一人ひとりが健康でモチベーションを保って、ようやく会社が成り立っているという状況でした。

誰一人として欠けたら会社として成り立たなかったのです。上も下も無い運命共同体としての仲間同志であった訳です。

みんなで危機意識を共有しながら、お互いがお互いを思いやり、励まし合って頑張ってきました。

社員が友達を呼んで新たな社員にし、入った社員がまた新しい仲間を連れて来て、ゴーイングは少しずつ成長してきました。

余談になりますが、新しい社員の入社が決まったとき、ゴーイングでは伝統的に「新しい仲間」という表題のメールがメンバーリストによって流れます。

それは、志を同じくする仲間が入るという喜びを当時の気持ちそのままに表す言葉だからです。

こうしてゴーイングの基盤は、口コミで集まった「仲間」によって形作られて行きました。

今では求人広告を出せるようになりましたが、今でも社員の紹介による入社は他社に比べて多いようです。

### 経営理念

「世界で一番お客様の信頼を集める企業になろう。」これが私たちの企業目標（会社の目指す姿）です。

企業目的（存在の意義）は6つに集約されています。

- 新しい価値を創造する
- お客様と共に栄える
- 世界の人々と共に栄える
- 社会に貢献する
- 自然を尊び環境を守る
- 社員の働く楽しさと幸福を追求する

この考え方が私たちの考え方の基本であり、存在の理由でもあります。

これらの目標は今のゴーイングにとって、まだ遠いところにあります。

しかし、努力を怠らなければ、達成できると信じています。

会社の社員手帳の冒頭には企業目標と企業目的が記された後に「価値観」と題して次の一文が記載されています。

我々の掲げる理念は高く遠い。

しかし、ここに集い共に働く我らは高き理想に燃える仲間である。

我らは向上の心と研鑽で、世の中のためになる新しい技術や仕事、価値を創造しよう。

そしてお客様の笑顔を我々の喜びとしよう。

世界の人と手を取り合い、共に発展しよう。

社会に貢献し、自然を大切にしよう。

これらのことに我々は責任を負おう。

誠実に働き、我ら自身が幸福になろう。

この営みこそが、我々を鍛え、心豊かで逞しいプロフェッショナルに育てるのだ。

仕事の楽しさや人生の幸福は、与えられるものでもなく、始めからそこに在るものでもないだろう。

我ら一人ひとりが向上の心と不断の努力で築き上げ維持するものなのだ。

この精神の在り方こそが、我らの価値なのだ。



志と目線を高く持とう、社内ではいつも語られている言葉です。

ゴーイングでは、何でも、なるべく自前でやることにしています。

経理などは専門家に頼んだりしていますが、自分達でできることは自分達でやるようにしています。

ですから、「なるべく自前主義」なのですが、「手作り主義」と言ってもいいかも知れません。

採用や教育なども、どうしたら志を同じくする仲間を集めることが出来るか、どうしたら社員がもっと成長していつまでも必要とされる人でいられるか、

私たちに考えてきた手作りの方法で行っています。まだまだ十分なものではありませんが、大事なことをコンサルに任せるなんてことはしません。

ISO9001、ISO27001やプライバシーマークなども、全部自分達で勉強し取得したのです。

### 仕事の理念

ゴーイングの仕事に対する姿勢は、

- 連帯
- 創造
- お客様満足

という3つの理念で表されます。

実は、これができたのは設立して7年後頃のことです。社員が集まってあーでもないこーでもない意見を交換しながら作りあげたものです。

だからと言って、行き当たりばったり適当に作ったものではありません。

これらの言葉は、自然に培われた社風や今までの経験を通じて学んだことから自然と集約されました。

連帯とは、お客様と弊社、お客様一人ひとりと弊社社員一人ひとりが、互いの存在に共感しながら繋がることを目指す理念です。

お客様の強みと弊社の強みを出し合って、お客様の喜びと苦勞を共にするという心です。

創造とは、プロのものづくり集団として、新しいもの、時代の先をいくもの、世の中の役に立つものを作ろうという理念です。

お客様満足とは、当社が適用しているISO9001から取り入れた理念です。独りよがりでない、真にお客様のためになる提案をしようという理念です。

お客様と連帯しお客様と創造しよう

お客様の笑顔を自分たちの喜びとしよう

お客様満足と自分満足を同じにしよう

このような気持ちから出来上がったものです。今、この3つの「仕事の理念」はゴーイングの名刺に刷り込まれ、お客様にもお渡ししています。

### 人への理念

ゴーイングには、仕事の理念のほかに、人に対する理念があります。

それはあるべき姿を考えて作った先の仕事の理念とは異なり、創業の時から日々学び形作られ根付いた私たちの哲学ともいうべき理念です。

自由に伸び伸びと意見が言える

好きなことにチャレンジできる

安心して仕事ができる

仕事を通じて社会に貢献できる

私たちはベンチャー企業です。

何も無いところから出発しました。

必然的に私たちは、「人こそ全て」ということを学ぶことになりました。

人を大切にしよう。

人を大切にしない企業に成長は無いと、悪戦苦闘の日々から学んだのです。

何も無かったからこそ、夢を語ったあの頃の伸び伸びとした楽しさを失わないように。

何も誇るものが無かったからこそ、何事にもチャレンジしたあの頃の精神を失わないように。

将来の心配をせずに安心して働けるように。利益だけを追わず、人のためや社会のためにも意義ある仕事ができるように。

そんな思いを言葉にしたのがこの理念なのです。



### 楽しい職場づくり

人生にとって仕事とは何なのでしょう。生活する糧を得るための生業に過ぎないのでしょうか。

それとも、自分の全てをかける夢なのでしょうか。その答えは、人によって様々だと思います。

ただ言えることは、仕事にラクで容易いものは無く、自分のやりたい仕事や社会的に意義ある仕事に恵まれることも稀だということです。

理想は掲げても、自分たちの力だけでは如何ともしがたい。

それが現実です。

だけど、少なくとも仕事をする場を楽しくすることは、私たちだけでもできることです。

ゴーイングのオフィスは、それほどお金がかかっている訳ではありません。

それでも、自分達で工夫したら、全体的に優しい雰囲気を出し出すことができました。

デスクや書棚など手に触れるものは木質にし、観葉植物を置く。天井までのパーティションを作らない。デザインの良い家具を配する。

全部自分達でやったこれだけのことで、オフィスに温もりを感じることができます。

温もりは社内の雰囲気にも感じ取れます。

お昼に行くとき人を誘ってみる、何でも聞くよと声をかける、プロジェクトの意義を真剣に説明する、

そんな日々の小さなことが温もりを感じさせます。

私たちは、一日の大半を、仕事をして過ごします。

その場が楽しいものであるならば、少なくとも人生の半分は楽しいものになるような気がします。

その場では、自分は活き活きとしていられ、

その場では、自分の存在が十分に尊重され、

その場では、自己実現を応援してもらうことができる。

そうであるならば、私たちの人生はもっともっと Happy になるはずだ。



### 会社を動かす

ゴーイングには全てが揃っている訳ではありません。

大企業に較べると未整備なところが数多くあります。

しかし、先の「安心して仕事ができる」という理念をかかげ、社員みんなが豊かで明るい生活が送れるように本気で取り組んでいます。

少々無理しても、一歩先の技術に積極的に投資したり、自社製品作りをしているのはそのためです。

成長の過程にあるゴーイングには、大企業ではなかなか望めない昇進スピードと「会社を動かす感」が味わえます。

これがゴーイングの醍醐味です。思いがある人には、チャンスが其処此処に落ちています。「意志あるところに道はあり」まさにゴーイングのための言葉です。

チャレンジ精神を大切にす理念が現実化しているのです。

### 一人ひとりを大切に

ゴーイングでは、一人ひとりの個性が大切にされます。それは、一人ひとりの重さが感じられるベンチャーだったからかも知れません。

人は、明朗闊達な人ばかりではありません。コミュニケーション上手な人ばかりでもありません。

口下手で地味な人達は、能力的に劣っているのでしょうか。そんなことは決してありません。

得手不得手があるだけです。互いが助け合って、得手が不得手をカバーする。

喜びと苦勞を分かち合う。その環境をつくるのが、まさに組織を運営するということに他なりません。

ゴーイングでは、実は不得手なことが多い人が会社を動かすことがよくあります。そして評価されています。

目立たなくても、人知れず努力している人、そんな人を大切にしているのです。

しかし、努力を惜しむ人はゴーイングに在ることはできません。社内には「結果よりも姿勢を問う」という言葉があるように、努力する姿勢を評価しています。

社員に不断の向上心とチャレンジ精神を求めているのです。

ゴーイングに在る全ての人たちが、そしてこれからゴーイングに入ってくる全ての人が、明るい未来を感じてこの会社に来てくれることをゴーイングは願っています。

一緒に働く全ての人が自己実現できるように、ご家族共々幸せでいられるように経営されています。

腕に覚えのあるキャリア！チャレンジ精神に溢れた若人！どうかゴーイング・ドットコムのドアを叩いてください。

私たちはいつでもドアを開きます。